

ふくしま共創のまちづくり計画

清水地区（素案）

作成：清水地区ふくしま共創のまちづくり計画

策定懇談会（清水まち懇）

事務局：清水支所内

電話：(024) 557-2388

地域ビジョン

「地区の歴史や行事に親しみ、保存・継承していくまち」

「住民が生き生きと暮らし、交流が盛んなまち」

「信夫山や松川をはじめとする地域の自然資源を大切にするまち」

「ひとりひとりが防災意識を持ち、安全で快適に暮らせるまち」

「子どもから高齢者までお互いに助け合い支え合うまち」



【烏ヶ崎展望デッキから清水地区を望む】

地域の個性

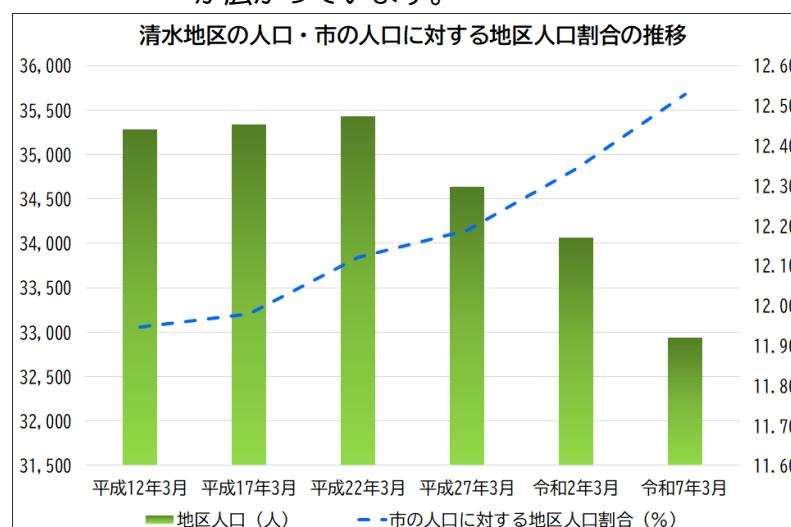
【自然環境】 地区を東西に流れ両岸に広場がある松川、福島市のシンボルでもあり緑の拠点となっている信夫山、市指定天然記念物の嶽駒神社馬場の桜並木は住民の憩いの場となっています。また、地区内には地名「清水」が示すとおり、湧水があちらこちらに見られます。

【伝統行事】 古来、信仰の対象である信夫山は、羽黒神社などが祀られ、江戸時代から続く信夫三山暁まいりや市の無形民俗文化財指定の御山太々神楽が継承されています。また、地区内の神社は地域の鎮守様として親しまれ、お祭りなどが開催されています。

【公共施設】 地区の中心には地域防災の拠点となる機能を備えた清水支所、福島消防署清水分署があり、周囲には県立美術館・図書館、清水学習センター本館・分館、森合運動公園などの文教施設があります。

【公共交通】 国道13号、国道13号福島西道路、飯坂街道（主要地方道福島飯坂線）、都市計画道路北沢又丸子線などの幹線道路により中心市街地と結ばれています。また、飯坂温泉と市街地を結ぶ福島交通飯坂線の4つの駅が地区内にあり、通勤・通学等に利用されています。

【産業】 国道13号、国道13号福島西道路、飯坂街道（主要地方道福島飯坂線）の沿線には多くの大型商業施設等が立地しています。地区西部の市街化調整区域は、果樹、水田、畑が混在する耕地が広がっています。



清水地区の基礎データ (R7.9末現在)

項目	清水地区	市全体
面積	9.17km ²	767.72km ²
人口 (人)	32,903 (市全体の12.6%)	262,122
15歳未満	4,295 13.1%	29,778 11.4%
15~64歳	18,853 57.3%	148,788 56.8%
65歳以上	9,755 29.6%	83,556 31.9%
世帯数	15,669世帯	125,001世帯

地域の取り組みの実績

- 見守り隊の活動：小学校区ごとに見守り隊を組織し、地域ぐるみで児童の安全確保に努めています。
- 花いっぱい運動：地域コミュニティの推進を図り、地区内の環境美化活動に取り組んでいます。
- いきいきサロンの活動：高齢者の外出機会を確保したり、住民同士のふれあいの場を作っています。
- 地区内の清掃活動：春と秋の全市一斉清掃や松川のクリーンアップ作戦、信夫山（北側）七曲りの草刈りや側溝整備、美術館図書館周辺の美化活動を行っています。
- ボランティア活動：女性団体連絡協議会や各地区のふくし会など、社会福祉活動が盛んで住みよい地域づくりに貢献しています。
- 信夫三山暁まいり、御山太々神楽、地区内の神社例大祭：祭りの活性化を図り、地域の伝統文化を守り伝えています。
- 自主防災組織活動：各地区で自主防災組織を結成し、地域をあげて防災訓練を実施しています。
- 避難行動要支援者の支援：民生児童委員、町内会、消防団が連携して取り組んでいます。

地域の強みとなる資源

- 信夫山
多くの信仰・文化・歴史資源だけでなく、豊かな自然に包まれながらの散策は健脚の意識を高め健康増進にもつながっています。
- 運動公園
松川両岸の広場、市民プールや庭球場がある森合運動公園は、憩いやスポーツ交流の場となっています。
- 市道北沢又・丸子線の改良
地区内の東西アクセスの強化、周辺道路の渋滞緩和などを目的とし、快適な歩行空間を確保した道路の改良工事が進んでいます。
- サロンの充実
いきいきももりん体操の登録団体が多く、積極的に健康づくりに取り組むほか、食事会や旅行会などの交流も盛んに行い生きがいづくりに貢献しています。
- 清水支所と消防署清水分署
支所は地域防災拠点となる機能を備えており、分署とともに地域の防災意識を高めています。

地域課題

- 地元の特色をよく知り、元気のあるまちづくり
- 泉、森合、南沢又、北沢又、御山5地区それぞれにある団体の横のつながりの強化と特徴を活かした交流やコミュニティづくり
- 信夫山や松川をはじめ身近な自然環境の保全と活用
- 災害に備える防災対策
- 少子化・高齢化に対応した地域の支援体制づくり
- 祭りや伝統文化、史跡の保存、継承
- 町内会への加入促進
- 各種団体の地域割りの検討

重点的な取り組み

I 地域コミュニティ

- 【方針1】町内会活動を活発にし、地域の交流を深めます。
(継続) 各地区の体協、団体によるスポーツや文化活動、サロンでの交流を積極的に行います。
(継続) 地域の将来を担うリーダーの育成を図ります。
(新規) 町内会、各団体の活動や魅力を発信します。

II 安全・安心

- 【方針1】災害等に備えるため、地域の共助体制の充実を図ります。
(継続) 自主防災組織の充実を図り、自主防災訓練を実施します。
(継続) 災害時に自力での避難が困難な高齢者・障がい者などの避難行動要支援者を地域で支えるネットワークづくりをします。
(継続) 各町内会における空き家の実態を把握します。
(拡充) 地区防災マップ作りをすすめ、湧水の情報も掲載します。
(継続) 夜間に暗い場所を把握します。

III 歴史

- 【方針1】祭りや史跡の保護に努め、伝統行事を継承します。
(継続) 各小学校と連携し、地区の歴史や伝統行事の理解を深め、郷土を愛する心と誇りを育みます。
(拡充) 泉、森合、南沢又、北沢又、御山5地区それぞれに存在する神社、寺院に伝わる祭りや行事がさらににぎわいが増すように応援します。
(新規) 地区内はじめ市内を練り歩く信夫三山暁まいりの伝統を継承します。



【清水地区の風物詩 大わらじづくり】

IV 子どもの健全育成

- 【方針1】子どもが心豊かに成長するための環境づくりを地域全体で進めます。
(継続) 地域ぐるみで児童生徒の安全確保に努めるため、見守り隊や防犯協会、交通対策協議会活動を強化し継続します。
(継続) 各地区青少年健全育成推進会の活動の充実を図り、子どもたちの健全育成に努めます。
(新規) 児童生徒の登下校に合わせ、買い物に出かけたりウォーキングを行い「ながら見守り」をします。
(新規) 関係団体と連携して、子育て世代の情報交換のきっかけづくりをします。
(新規) 学習センターや学校と連携し、町内会を跨いた子どもたちの活動環境づくりを進めます。

V 福祉・健康増進

- 【方針1】だれもが安心していきいき暮らせるまちづくりをします。
(継続) 社会福祉協議会清水協議会や各地区ふくし会、民生児童委員等関係組織と連携を図り、支援が必要なだれもが安心して暮らせるまちづくりをします。
(拡充) ふれあいサロンの運営を通じて高齢者の社会参加と生きがい・健康づくりを進めます。また、「清水地区サロンマップ」を利用し、利用者の増加とサロン活動の活性化を図ります。
(継続) ひとり暮らし高齢者の孤立を防ぎ、町内会や地域が支援する意識を高める活動を充実させます。
(新規) 松川の河川敷、森合運動公園などを活用した健康づくり、いきいきもりん体操や健脚トレーニングの普及に取り組み、住民の健康寿命を延ばします。



【「笑いヨガ」講演会】

VI 豊かな自然

- 【方針1】自然の環境を守り、自然と親しむ活動をもっと広げます。
(継続) 松川河川敷を交流の場として積極的に活用し、地域の活性化を図ります。
(継続) 信夫山で散策や自然に親しみながら美化活動を行う機会をつくります。
(拡充) 不法投棄やポイ捨てのないまちづくりを進めます。
(継続) 松川のクリーンアップ作戦を継続して行い、河川敷の美化や自然保护に努め、住民が安全に散策や運動を楽しみ、憩える場所にします。
(継続) 信夫山や地域の散策案内図を活用し、自然に親しむ機会をつくります。
(新規) 花いっぱい運動を広げるため、地域の中で花を用いた取り組みを進めます。



【信夫山の散策案内図】



【花いっぱい運動】